

白石土地改良区概要

設立
組合員数
役員・総代定数
事務局職員
受益面積
業務内容
賦課金等

昭和51年11月5日（認可番号 佐賀土地改良区第230号 平成23年2月1日合併）（旧杵島S37.3.31・旧有明S52.10.11・旧福富S59.9.6）
3,961名（3条資格者）

理事23名（員外1名含む） 監事3名（役員被選挙区 9区）・総代定数128名（総代選挙区 9区）
8名

受益面積 5,979ha（田 5,372ha・畑 607ha） 白石町全域及び武雄市北方町の一部

施設維持管理事業, 用水配水管理, 事業費償還業務

経常賦課金 2,300円/10a（事務経費 1,400円、施設管理費 900円）

国営事業償還金 500円～ 1,300円/10a（農業用水必要量で単価設定）

徴収時期・方法

納期 経常賦課金 6月末、特別賦課金 国営事業償還金 10月末

指定金融機関への口座振替及び窓口納付

管理施設

県営施設（道路） 372,411m（白石 230,503m・有明 105,765m・福富 36,143m）

（用排水路） 105,305m（白石 46,396m・有明 23,352m・福富 35,557m）

（支線排水路） 259,966m（白石 155,602m・有明 77,444m・福富 26,920m）

（揚水ポンプ） 410台（白石 191台・有明 106台・福富 113台）

（制水門ゲート） 477箇所（白石 244箇所・有明 139箇所・福富 94箇所）

水利用計画 白石溜池 有効貯水量 1,200千³m

永池溜池（上中下） 有効貯水量 1,788千³m

焼米溜池（焼米永谷） 有効貯水量 1,054千³m

須古溜池（法蔵寺嘉瀬川） 有効貯水量 407千³m

梅の木谷 有効貯水量 768千³m

坂田溜池 有効貯水量 41千³m

深浦溜池 有効貯水量 113千³m

有明干拓貯水池 有効貯水量 1,540千³m

国営筑後川下流白石平野事業による主な受託施設

*新規水源 嘉瀬川ダム（国交省）白石町への利水量 2,189万トン

導水路（管路） 山脚線 4.6km 白石東線 5.8km 福富線・支線 5.5km

分水工 10箇所

佐賀西部導水路白石線 8.8km 白石導水路 2.5km 山脚導水路 6.6km

白石平野揚水機、調圧水槽、白石平野管理所（水管理システム）

体制図

白石土地改良区の運営機構図

